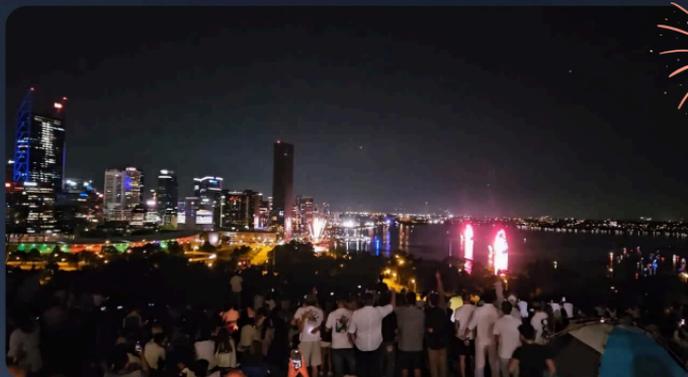


Happy New Year

2026

2026年1月1日 新しい年を祝う花火 in パース



G'Day From Australia February No6

坂井輪中学校のみなさん、遅くなりましたが、あけましておめでとうございます。パースの増井です。そろそろ、今年度も終わりに近づいてきました。まだまだオーストラリアからお伝えしたいことはたくさんあるのですが、時期的にこれが最後のオーストラリアだよりになります。今まで読んでくれてありがとうございました。

今回は特別に2ページあります。1ページ目は、上の動画の通り、オーストラリアの新年です。「新年」それは、まさにCelebrationであり、日本語で言えば歓喜と興奮です。日本のような特別な文化、伝統はありませんが、多くの民族が住んでいるのがオーストラリアです。花火が上がっている15分間、映像にはありませんが、私の周りでは、みんな様々な形で家族や恋人、友人たちと新年を祝っていました。

No3~No6は動画付きのおたよりを坂井輪中に配布しました。こちらのページではQRコードを削除させていただきました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

パース近郊で出会った野生動物たち



左上はエミューで、右上はカンガルーです。どちらもオーストラリアを代表する動物です。カンガルーはパース市外に出ると、たくさん見られます。左はブラックスワンです。黒い白鳥です。西オーストラリアのシンボルです。そのとなりはペリカンです。私の家のすぐ近くです。残念ながらオーストラリアの西側には野生のコアラはいません。

実はあまり知られていないこと



オーストラリアは食材の宝庫です。左上はアワビです。先日、海で制限時間1時間で30個採ってきました。波があると大変ですが、ケガをしながらも楽しんでます。ウニは20個まで採れます。日本では禁止されていますが、パース近郊では年に4回採っていいことになっています(1年50ドル)(ウニは1年中いつでも)。その他、とてつもない広さのイチゴ農園やブドウ農園があり、お手頃な値段で自分で摘んだり買ったりしています。広大な面積をもつオーストラリアならではの、スケールの大きさを感じる農業です。

パースの海



オーストラリアの自然と言えば、やはり海。パースには、たくさんビーチがあり、どれもとてもキレイです。また、たくさんビーチがあるので、あまり混んでいないのも魅力です。サーフィンやボディボード、シュノーケリングなどが人気ですが、ビーチで家族や友人、恋人と話しているだけの人もたくさん見ます。楽しみ方はそれぞれです。読書をしている人もいます。

最後に

これまでオーストラリアの良さだけを伝えてきましたが、当然悪い面もあり、総合的に日本と比較すると、やはり日本はいい国だと思います。日本人学校の中学生もそう言います。坂井輪中学校のみなさん、今まで読んでいただき、ありがとございました。私は1年または2年後に帰国しますが、それまで、みなさんの活躍を、ここオーストラリアから祈っています。もし興味があるならば、いつか世界へ!